

第2回吉敷地区地域づくり計画・地域福祉活動計画策定委員会 会議録

開催日時	平成29年12月16日（土曜日）15:00～
開催場所	吉敷地域交流センター講堂
出席者	別紙のとおり
内容	1 あいさつ 【小田会長】 挨拶（両協議会を代表して） 2 議題 （1）これまでの策定状況について 【事務局】 別添資料を基に策定状況について説明を行った。 （2）地域づくり計画・地域福祉活動計画の素案について 【事務局】 総務・企画委員会でまとめた両計画の素案を目標ごと（5項目）に説明を行った。 ◎目標1 ふれあいと交流による元気で住みよいまち 【良城小学校 PTA】 地域との関わりができない人や、どうやって関わったらいいかわからない人もいるため、構えて参加しない気軽に参加できるものが開催されると良い。 【総務・企画】 運動会種目について、高齢者も参加できる種目を考えていただきたい。 【文化振興】 文化に触れるウォーキングコースの検討を始める。 ◎目標2 みんなで協力してつくる安心で安全なまち 【議長】 防災資器材の充実とあるが、どのようなものを考えておられるか。 【防災検討委員会】 災害は待つてはくれないことを考えると、トランシーバーかと思っているが、具体的には進んでいない。地区防災会の班としては、情報班、実動班、救護班とある。それらの班の具体的な活動を検討していくと、自ずと充実機材が見えてくるのではないかと思う。具体的な計画を検討する。 ◎目標3 美しい自然をみんなで守る快適なまち 【環境】 先ほどの運営委員会で、小学校が地域づくりの一翼となるための活動を積極的に実施したいため、学校からも地域に出向き地域と関わりたいと思っているということと、地域からも学校に関わっていただきたいという意見があったが、環境も是非、学校と関わる事業を実施したいため、自然環境の保全内の事業に⑥河川敷でも小学校との交流を追加していただきたい。 【環境】 計画には実施期間が必要だと思うが、この素案にはないので、いつ実施

	開始か、いつ終了かが分かる欄が欲しい。 【総務・企画】 基本的には、５ヶ年継続するものがあがっていると思っていただきたい。備考欄に計画期間を載せることは検討できる。 【交通・防犯】 この計画素案は、方向性を示すものであるため、具体的なことは、それぞれ担当する各団体で考えて実施していくもの。 ◎目標４ 固有の歴史や文化による個性あふれるまち 【議長】 主な実施団体の欄に、町内会・自治会とあるが、文化に関することをどのように関わるということか。 【文化振興】 今後、肥中街道を整備していくことを計画しているが、先日、吉敷畑の人に案内してもらって、昔の道を知ったことがある。このように、各町内会・自治会の人たちとの協議の場が必要となるため。また、凌雲寺の活用についても、中尾地区の人たちと話していくことも必要となるため。 【文化振興】 現在、地域には、資料館がない。大切な資料を保管できる（仮）ふるさと吉敷会館などという部屋があれば、後世に文化が伝えられる。 ◎目標５ みんなでともに支えあい心豊かに暮らせるまち 【老人クラブ】 子どもとの繋がりは、老人クラブとしてもますます強化していきたいと考えている。また、老人クラブ未設置の町内に対する設立の促進については、皆さんに協力願いたい。 【議長】 目標４にも５にもウォーキングコースの設定が載っているが、それぞれが別のものを検討するのか。 【文化振興】 両方とも関連があるもの。再掲と捉えていただきたい。 （３）今後のスケジュールについて 【事務局】 別添資料に沿って、今後のスケジュールの説明を行った。 ３ その他 （なし）
問い合わせ先	吉敷地区地域づくり協議会・吉敷地区社会福祉協議会 （TEL・FAX）０８３－９２２－３３４４